

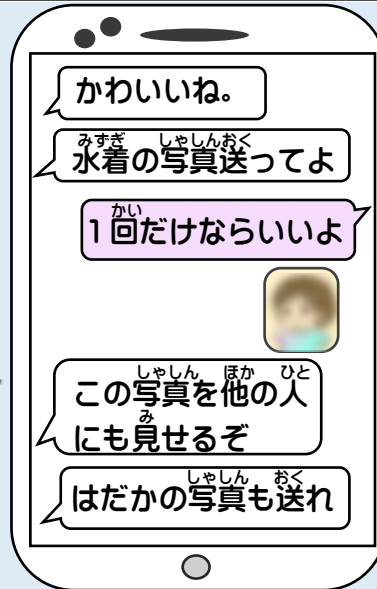
CYBER NEWS

2025
No. 4

見られてこまる写真はぜったいに送っちゃダメ!



写真ゲット♪



ど、どうしよう…。



はだかの写真を送ってしまうとどうなるか考えてみよう

「みんなに見せるぞ」とおどされる!



「お金をちょうだい」と言われるかも!



インターネットに広がってずっと写真がのこる



インターネットに広がってしまった写真や動画は、かん全に消すことはできません。インターネット(ゲームなど)で知り合った人をかんたんにしんじないようにしましょう。

やくそく

男子も女子も気をつけよう

- ① 人に見られてこまる写真(はだかの写真など)はとったり、送ったりしない!
- ② 「はだかの写真を送って」と言われたら、大人の人に相談する!



保護者の皆さまへ

自分で自分の裸の写真を撮って送信させられる「自撮り被害」や、その性的写真を使用して脅迫されたり金銭要求されたりする「セクストーション(性的脅迫)」と呼ばれる被害が増加しています。

インターネット上に画像や動画が広がってしまうと、その被害は一生続くおそれがあります。

インターネットを利用する犯罪者は、はじめから子供をターゲットにしていますので、お子様に「SNSで知り合った人に裸の写真を送ったり、会う約束をしてはダメ!」ということをきちんと説明し、被害を防ぎましょう。

インターネット上の性犯罪に気をつけて

中高生も被害にあっている「セクストーション」

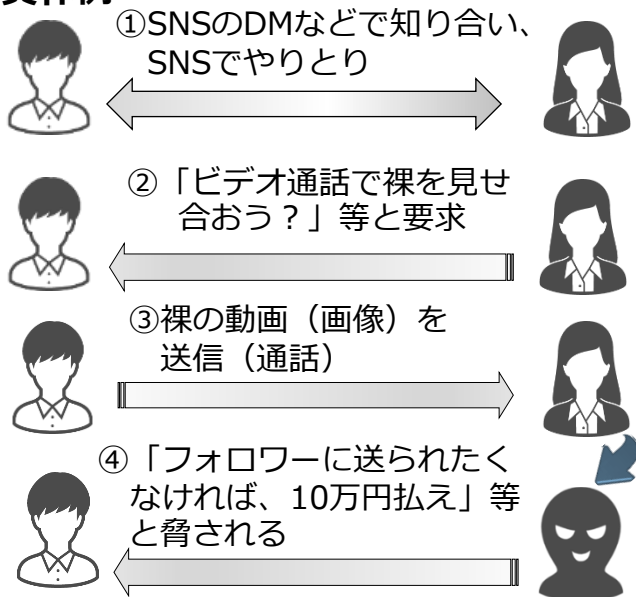
セクストーションとは？

「性的脅迫」のことをいいます。
具体的には、インターネットで知り合った相手から性的な写真や動画入手し、「インターネット上に拡散する」、「友人や知人に送る」などと脅迫したり、金銭を要求する手口です。

多くの男性が被害にあっています！



具体例



他にもこんなトラブルが……

① 悪ふざけの延長で…【加害者】



友達の裸の写真を撮影し、SNS等に掲載

警察に事情聴取された

② 交際相手に頼まれて…【被害者】



交際中に裸や下着姿の写真を撮影

別れた後にSNS等で拡散された

◎ 性的画像の拡散等は犯罪になる可能性があるので、投稿を保存して警察署等に相談しましょう。
一度インターネット上に掲載された画像や動画は、完全に消去することはできません。

被害者にも加害者にもならないように、次のことを気をつけましょう。

SNSで知り合って仲良くなった人や友達に頼まれても、
自分の裸や下着姿が映った画像・動画は

撮らない！撮らせない！送らない！

断る勇気を持とう。「消せない△」と後悔する前に。